

■ 欧州物流特集

- ・ 荷動きは堅調、運賃も回復基調 アジア・欧州航路動向
- ・ 荷動き活況で往復航ともに過去最高 2017年1-11月アジア/欧州荷動き
- ・ 日系企業はEU離脱の行方注視しつつ展開
- ・ 欧州向け輸出混載荷動き14カ月連続のプラス 航空貨物動向
- ・ 欧州主要港、ターミナル拡張を推進
- ・ 週18便のダイレクト混載サービス セイノーロジックス
- ・ 1万TEU超型ULCS、451隻が運航
- ・ 欧州航路コンテナサービス網
- 大手日本船3社の決算が黒字に
- オープンハッチ船最大手 G2 Ocean AS 日本発、3国間貨物取り込みに意欲
- 臭気嫌う荷主に消臭・除菌コンテナ OOCLが凸版のPePoPa採用
- 国内ポートセミナー 伊勢湾、東北の主力港が東京で売り込み
[名古屋港／四日市港／仙台塩釜港]
- 航空貨物：17年の日本発輸出混載6年ぶり100万トン突破 他
- 資料室：2018年度の経済と貨物輸送見通し（日通総研）